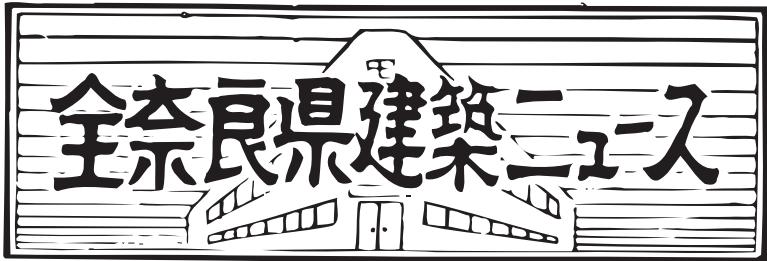


年末・年始の本部書記局

いつも組合運営にご協力頂き、有難うございます。
年末年始の業務は下記のように行います。

- ◆年末 令和7年12月29日(月)の午前中まで
- ◆年始 令和8年1月5日(月)の午前9時から



発行所
奈良県建築労働協同組合
橿原市小綱町9番8号
電話 (0744) 22-5115 (代)
FAX 22-9111
発行人 本部執行委員会
<http://www.narakenchiku.com>
access-mail@narakenchiku.com

－ 第77回定期大会 － 76年の歴史を誇りに、未来につなごう団結の力！



大会議長を務められた元神氏と榎本氏

榎本行宏議長に交代後、能城書記次長が経過報告、吉川副委員長より7年度決算報告

11月16日、第77回定期大会を組合本部会館で開催しました。
出席代議員34名（委任10名）・執行部22名・青協2名、会計監査1名、参役4名・計63名のもと大会の幕が上がりました。
吉川副委員長の開会挨拶後、浦野運営委員長より大会成立宣言を行い議長団と大会書記の諸役員を選出しました。
元神満治議長より議長団紹介挨拶の後、中委員長より執行部代表挨拶があり、続いて高齢組合員（45名）ならびに組織拡大功労者（11名）の表彰者名披露を行いました。各支部で新規加入者目標人数を定め目標達成に向け一丸となり取り組み、「実増」を成し遂げられた支部の披露に続き、役員功労者氏名を読み上げ感謝の意を表しました。

榎本行宏議長に交代後、能城書記次長が経過報告、吉川副委員長より7年度決算報告
運動方針案は松井書記長より提案。仕事職域確保に向けた運動として住宅リフォーム助成制度創設と再開を求めた運動の継続と強化。地域に密着したイベントに参加し住宅相談や木工体験を通じて建築職人の啓発をすすめる。組織拡大運動は2100名組織を守り抜き、2200名への早期回復を図るためにも、一人ひとりの仲間が自分の働く現場で組合宣伝を進めることへの協力をお願い。中建国保の育成強化では国庫補助金削減と加入者減により運営が厳しく、はがき要請や議員への要請行動の継続。労災加入促進と啓発運動や税金申告活動の支援強化等について提案を行いました。予算案は吉川副委員長より提案、全員の力強い拍手で提案通り可決承認されました。大会スローガンである『団結こそが低迷の中で安定を築く力、組合を軸に職人道義をうちたて仕事と生活を守ろう』を力強く唱和しました。

新役員並びに本部執行



新年度役員より挨拶
(左から4人目が新しく就任された和田副委員長)



諸要求実現に向け、団結ガンパロウ！

組織拡大の実増達成支部表彰

桜井支部

役員功労者表彰(敬称略)

支部	組合員名	支部	組合員名
奈良	亀井陽一	川上	福西久治
斑鳩	田中輝彦	※下記の職務をいずれか経験し退任 本部執行委員10年以上 支部長5年以上若しくは参役3年以上	

組織拡大功労者表彰(敬称略)

支部	組合員名	支部	組合員名
奈良	植原賢治	桜井	向出篤史
生駒	奥村和也		福嶋三泰
	瀧口宏	香芝	和田全示
斑鳩	福井孝司	橿原	山下圭也
天理	山口郭貴		浅岡政則
		五條	中田米晃

大会諸役員

議長団 元神 満治(北葛) 榎本 行宏(御所)
運営委員長 浦野 博(宇陀)
運営委員 浅岡 政則(橿原) 南 達人(吉野)

※本部執行委員については各支部大会が終了したのちご報告させていただきます。

顧問	山本 勝康(香芝)	副委員長	中 和貴(天理)
会計監査	安田 章男(田原本)	委員長	安田 圭助(橿原)
書記長	吉川 達也(斑鳩)	副委員長	和田 全示(香芝)
財政長	松井 宏之(北葛)	副委員長	和 全示(香芝)
顧問	駒井 弘(御所)	副委員長	安田 圭助(橿原)
顧問	西村 公允(北葛)	副委員長	中 和貴(天理)
顧問	松本伸日児(奈良)	副委員長	安田 圭助(橿原)
顧問	清水 幹夫(斑鳩)	副委員長	和田 全示(香芝)
顧問	中西 良夫(宇陀)	副委員長	和 全示(香芝)
顧問	中 巖(北葛)	副委員長	安田 圭助(橿原)

令和8年度・新役員

高齢者組合員功労者表彰(敬称略) (昭和25年生まれ75歳)

支 部	組 合 員 名	支 部	組 合 員 名
奈 良	渡 邊 文 夫	樞 原	石 橋 公 生
生 駒	窪 正 司		田 村 好 伸
	下 浦 昇		辻 本 寛
	松 井 眞 博		西 川 栄 一
郡 山	奥 村 次 男		東 康 朝
天 理	厚 田 清 文		古 川 義 三
	一 瀬 恒 夫		堀 山 健 生
東宇陀	今 西 清 秀		本 村 義 人
	中 村 公	田 尻 茂 一	
田原本	栗 山 俊 明	菟田野	谷 村 英 行
	関 谷 孝 次		谷 芳 清
	野 々 武 夫		萩 下 勝 美
北 葛	宇 井 孝 成	御 所	森 安 正
	上 杉 克 己		滝 岡 孝 好
	作 谷 三 馬		山 口 昇
香 芝	上 野 英 幸	中吉野	松 本 善 充
	望 月 秀 明	五 條	阪 本 主馬造
宇 陀	井 上 正 司		徳 本 幸 文
	奥 田 正 一		花 阪 修
	北 村 好 章	西吉野	尾 野 昭
	辰 巳 久 雄	天 川	中 谷 敏 明
		十津川	泉 谷 利 春
			後 木 光 雅
		下北山	辻 本 勇 三

ふれあいフェスタに参加

耐震シェルター展示・まな板削りで地域に組合をアピール！

11月2日(日)に第30回香芝ふれあいフェスタ2025が香芝市役所周辺で開催されました。30周年の年で特別ゲストとして司会者の相棒兼で笑福亭鉄平さんが来られ、香芝市内五位堂出身をお招きして盛大に開催されました。

前日の午後5時から23名の組合員がトラック5台とユニックに乗り込み、シェルターを積んで指定テントの前を下ろし準備しました。

今年度は隣テントの香芝ライオンズクラブとのコラボレーションで大阪消防振興会から防災のVRをお借りし、子供から大人まで煙の動きを再現して体験する試みをしました。

目線より上には黒煙で天井も壁も何も見え、少し腰を落とすと白煙で薄く見え、しゃがんで見ると奥まで視野が広がり、床や壁の下を手で伝って火災現場から逃げられる方法であることがリアルに分かりました。



輪投げ体験が好評

その横で耐震シェルターを展示して興味のあるお客さんにパンフレットを手渡ししながら、値段や工期や何畳の部屋に向いていますかなどの質問に答えました。その手前では子供集めのためのアトラクションや丸太切り体験は大盛況で、小学生のお姉ちゃんが切っているのを見て、幼稚園の妹まで「わたしも！」と飛び入りしてくれました。

まな板削りコーナーは昔は5、60枚ありましたが、時代の流れかレトルトが多くなり、一箇所で始めたのを二箇所に増やし重くなる人員を確保して対応しました。

順番待ちの子どもさんにもDIYで9つ作った輪投げの台を並べ、午前中は雨も少し降り



多くの仲間の協力で組合アピール

建築組合の活動と耐震シェルターの宣伝は少しづつですが広がっていったように思います。

(支部長 和田全示記)

奈良青協もまだまだ出来ることがある

11月9、10日に名古屋で開催された関西青協幹部会議に参加しました。今回の幹部会議では訪問行動のロープレ、春と秋の拡大月間の青年部の動きについて会議しました。訪問行動のロープレは他の県連もありましたこと

また、各支部での会議の時に目標を発表し合って、お互い各支部の士気をあげていつて

の高さが非常に感じました。奈良建築でもまだまだ出来ることはいっぱいあるなど、これから一つずつ取り入れていってこれからの青年部を盛り上げていきたいなと思いました。

(樺原支部 浅岡尚樹記)

すら無知な私ではありますが、今回会議に参加して幹部の方の熱意や今後に向けて取り組んでいく姿勢等に強く刺激を受けました。

これから組織の仕組みや組合員に与えられる特権等の概要について学習して、組合員の増員や行事への参加等に貢献出来る様に努めていきたいと思っています。2日間参加させていただき有り難うございました。

(生駒支部 今井哲郎記)

安全パトロール&組織拡大運動

10月17日金曜日に斑鳩支部では役員4名で、車に建築組合のマグネットシートを貼り組織拡大と防災パトロールを行いました。斑鳩地内にある中野邸改築工事を訪問して大工さんにティッシュを配り組合のメリットを説明しました。そして安全管理等も点検を行い無事終了しました。

その後、町役場・JA斑鳩支店・公民館三ヶ所・銀行二か所・保健福祉会館(生き生きプラザ斑鳩)・文化振



役員4名で現場訪問して組合宣伝

北葛支部

第77回定期大会

11月9日に北葛支部会館において第77回定期大会が開催されました。今大会も少人数・時間短縮にて行いました。議長は大内副支部長が務め、初めに組合員・家族の物故者に黙祷が捧げられ、続いて松井支部長より挨拶、支部慰労共済・支部功労者の表彰者の発表と厳かに進められました。活動経過報告並びに財政決算報告・令和8年度予算案を提案されすべて可決しました。

また、役員改選では支部長には松井宏之氏（現）、副支部長には大内浩氏（現）・元神満治氏、財政長には藤井本正明氏（現）、会計監査は新谷嘉史氏（現）・松岡峰男氏（新）、顧問は西村公允氏（現）・中巖氏（現）が選出され、大な拍手をもって皆様の承認を受け就任されました。最後に支部定期大会スローガン「組合を軸に職人道義をうちたて、仕事と生活を守ろう！」を声高らかに唱和し、今期の第一歩を踏み出しました。（通信員 岡本真樹記）



新年度役員よりあいさつ

11月2日に桜井市役所の地域交流広場で開催された万葉まつりに奈良青協が初出店しました。丸太切り体験と丸太を使ったゲーム「モルック」の配布と同時に行いました。途中雨が降るハプニングもありましたが、奈良建築のブースはたくさんの人に来てもらい無事終わることができました。来場者の皆さんには丸太を切る体験をしてもらいました。（本部書記 中西記）

奈良青協
大盛況！大和さくらしい万葉まつりに青年部出店



丸太切り体験は大盛況でした

桜井支部
学齡期職業体験

鉋削り体験&レターケース作り

ものづくりの場を通して技術技能の大切さや素晴らしさを理解し、将来の職業選択の一助を担おうと11月5日に桜井市立大三輪中学校にてものづくり教室が開催されました。

2年生15名が参加して講師に桜井支部より福嶋支部長さん、笠谷さん、北浦さんのご協力をいただきレターケース作りの指導にあたりました。

今回は中学生ということで鉋削り体験を取り入れました。プロが見せる鉋掛けに生徒たちは目を輝かせ、自分たちの番になるとドキドキワクワクしながら鉋削りに四苦八苦していました。見るのとやるのとで大違いなのか「むずい！上手いこと削られへん！」と賑やかな体験となりました。



鉋削り体験は生徒も四苦八苦



大三輪中学校の生徒と講師の方々

～インフルエンザ
予防接種への補助～

中建国保奈良建築支部からのお知らせ

インフルエンザ対策として、うがい手洗いも大事ですが予防接種が大変有効です。そこで中建国保奈良建築支部としても、仲間と家族のみなさんの健康を守ることを基本に考え、インフルエンザ（新型・季節）の予防接種に対する補助を行っています。予防接種をされた中建国保の被保険者の方は、組合本部ならびに支部まで補助金の申請をしてください。

対象者：接種日において資格のある中建国保の被保険者（組合員本人・家族）

対象：接種するインフルエンザの種類は流行性・季節性を問いません。

補助額：補助対象者1人当たり、年度内2回を限度に2千円を補助。

手続き：インフルエンザ予防接種補助金申請書に必要事項を記入し、予防接種をしたことがわかる書類（領収書の原本、接種証明や母子手帳の写しなどで、接種日・医療機関名・接種を受けたことがわかること）を添えて、組合本部または支部事務所・支部長宅までご提出して下さい。

組合顧問弁護士へご相談下さい。

- | | |
|------------------------|-------------------|
| ◎工事中・後の施主との
工事代金不払い | ◎手形や小切手の取引の問題 |
| ◎竣工後の施工面のクレーム | ◎債権回収の相談 |
| ◎元請や業者間との賃金不払い | ◎従業員の賃金や雇用等に関する問題 |

上記のような問題等を抱えておられたら、一人で悩まずにご相談下さい。組合では顧問弁護士と契約を結んでいます。最初の30分間は無料です。

- ・まずは組合本部へご連絡下さい。
- ・直接、ご連絡頂く場合は建築組合員ですと申し添え下さい。

奈良総合法律事務所 0744-23-8611

生駒支部

幼稚園で木工教室

ボランティアを
はじめて20年目

10月30日と31日の2

日間に渡り、生駒台幼稚園にて年長組を対象にスクールボランティア木工教室を行いました。支部からの参加者は支部長はじめ13名です。

あと、ビー玉やどんぐりが転がって行く道を考えて板材に釘を打つ手伝いをします。

初めてノコギリや金槌を使う園児がほとんどでしたが、みんな楽しく作成して、怪我もなく園児に癒される時間を過ごしました。

今年でボランティアを始めて20年目でした。

保護者ボランティアの人達と協力をして作成しました。

事前に園児に絵を描

(中分会 田端信哉記)



園児も親御さんも
コリントゲーム作りに悪戦苦闘

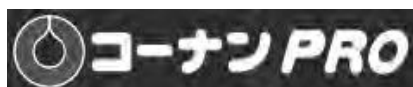
機関紙が
ホームページでも
ご覧になれます

休憩時間のコピーと共に、現場や事務所でも全奈良県建築二コースを
読んでみませんか。
(組合からのお知らせ欄で閲覧)

詳しくは
こちら⇒



組合員さん限定！



コーナンPROと建築組合の
提携がスタート。
近畿二府四県で3%割引

お買い物の際、レジで組合カードを提示することで、3%の割引が受けられるようになりました。現金&クレジットカードどちらも可。

早朝から営業していることで、プロ向けの住宅建材・用品を専門に扱う同店は120店舗が営業していますが、今回の奈良県建築組合との業務提携で3%の割引が受けられるのは関西エリアの店舗となります。

提携店舗は、近畿2府4県のコーナンPRO・WORK&TOOL全店となりますが、「ホームセンターコーナン」及び「コーナンドイト」店舗は対象外ですのでご注意ください。



※組合カードは各支部を通じてお渡しさせて頂いています。



組合内事業所でも重大災害が多発しています。
スレート屋根、梁からの転落事故が連続。

保護帽や安全帯着用・足場の設置などを順守し、安全作業に従事してください。

元請現場で労働者を1人でも雇用している事業主は、一括有期労災に加入を！

下請の職人がケガした場合にも、事業主の責任となります。

費用徴収制度

(1) 労災保険に加入せずに、労働者が労働災害を発生した場合、ケガが治癒するまでの治療費や休業補償等については一切補償しなればなりません。

なお、労働災害後に労災保険に加入した場合には、災害に遭われた労働者やその遺族には労災保険は給付されます。

ただ、「事業主」に対しては、「給付された金額の100%又は40%を徴収される厳しい罰則」があります。

(2) 事業主の故意又は重大な過失によって発生した業務災害で保険給付を行った場合には、事業主の注意を促すため、その保険給付に要した費用の一部を事業主から徴収することとなっています。

この場合、保険給付額の30%が費用徴収となります。
※費用徴収の対象となるのは、休業補償給付・障害補償給付・遺族補償給付・傷病補償年金・葬祭料のうち療養開始後3年間に支給されるもの。

重大事故や死亡災害が発生してから労災保険に加入しておけば良かった、安全衛生管理や墜転落防止対策を徹底しておけば良かったでは遅すぎます。

一事業主の力ではとても対処することは出来ません。

組合に集まる仲間を増やして不況打開へ！～組合未加入の方を
紹介してください～

「声を大きく、団結を大きく」して仕事とくらしを守ろう！

私たちの切実な要求の実現には「数の力」(組合力)がカギにぎります。

「きびしい今こそ仲間の支えあい」～多くの仲間の協力が必要です！

仲間の皆さんの「日常のつながり」を活かして未加入者をご紹介ください。

組合が大きくなれば、魅力・メリットも充実・発展へ！

建設国保や共済などの事業は仲間が増えれば充実・発展につながります。



「建設工事請負契約書」の印紙税の
軽減措置が延長されます。

租税特別措置法により、「建設工事請負契約書」について、印紙税の軽減措置が講じられ税率が引下げられています。

軽減措置の対象となる契約書のうち、記載金額が100万円を超えるもので、平成26年4月から令和9年3月31日までの間に作成されるものです。

契約金額(抜粋)	
建設工事請負契約書	軽減後の税率
100万円超 200万円以下	200円
200万円超 300万円以下	500円
300万円超 500万円以下	1千円
500万円超 1千万円以下	5千円
1千万円超 5千万円以下	1万円

※軽減措置の対象となる請負契約書は、建設工事の請負契約金額 が100万円以下のものは、軽減措置の対象となりません。

税金相談
～税理士による～

まかせて安心・組合の税金対策活動

年間をとおし、学習会の開催や税理士による税金相談を行っています。

特に、3月15日の『確定申告』にあわせた税金対策活動は、1月下旬から3月までの期間、所得税・消費税の学習会や決算指導又、税理士による個別相談を実施しています。

日常の記帳には、つけやすい「所得計算書」等を利用し多くの組合員が組合内申告会をとおして、自主申告に参加しています。

また、「税務署からのお尋ね」や、「個別調査」のときは、税理士による相談窓口を設置して、組合員の利益(納税者の権利)を守って解決に努めています。

○記帳学習会、税務相談(無料相談)
○確定申告に向けた学習会・決算指導

日頃、税金の諸問題でお悩みの組合員仲間はお気軽にご相談下さい。

相談員として組合顧問税理士が対応させていただきます。

奈良	121
生駒	172
山添	29
都祁	12
郡山	50
斑鳩	43
天理	156
東宇陀	16
田原本	70
北葛	284
桜井	127
香芝	98
宇陀	124
橿原	451
菟田野	41
東吉野	18
御所	79
吉野	50
中吉野	56
五條	92
川上	10
西吉野	6
天川	2
十津川	12
下北山	3
合計	2,122

『先月より5名減』

組合員 2、122名 支部組織人員(令和7年11月20日現在)

ようこそ
組合の仲間へ

令和7年9月新加入(敬称略)

支部	氏名	年令	職種	紹介者
宇陀	北中 臣良	25	大工	橋本 恵至

令和7年11月新加入(敬称略)

支部	氏名	年令	職種	紹介者
奈良	浅野 大樹	30	解体業	植原 賢治
生駒	井村 英樹	57	大工	橋村 怜樹
生駒	辻本 勘太	28	大工	藤見 赳夫
宇陀	福田 寅史	27	大工	中西 寿幸

心からご冥福をお祈りいたします

亡くなられた仲間

令和7年11月死亡

都祁支部 久保西 啓典 氏 水道工事業 (55歳)

+

今月の労災事故件数
(令和7年10月21日～
令和7年11月20日まで)
一人親方3件／一括有期0件

項目	一人親方	一括有期		合計
		職人	業主	
1. 墜落・転落	1	0	0	1
2. 転倒	1	0	0	1
3. 飛来・落下	0	0	0	0
4. 電動工具	0	0	0	0
5. 切れ・擦れ	0	0	0	0
6. 踏み抜き	0	0	0	0
7. 破壊・倒壊	0	0	0	0
8. 動作の反動・無理な動作	0	0	0	0
9. 交通事故	0	0	0	0
10. その他(激突・感電等)	1	0	0	1
合計	3	0	0	3

情報コーナー

各種試験・技能講習のご案内

奈良県労働基準協会や建災防奈良県支部では各種技能講習会をおこなっています。

※(組本)は組合本部が会場

◎奈良県労働基準協会主催

問合せ先 074213612040

○玉掛け技能講習

学科 12月18日～19日(組本) 実技 12月22日

学科 R8年1月8日～9日(組本) 実技 1月14日

○有機溶剤作業主任者技能講習

学科 R8年1月28日～29日

○工作物石綿事前調査者講習

学科 R8年1月26日～27日

○建築物石綿事前調査者講習

学科 R8年2月24日～25日

○フルハーネス型安全帯使用特別教育

学科 12月16日

○石綿作業主任者技能講習

学科 R8年2月24日～25日

◎建設業労働災害防止協会主催

問合せ先 074212213345

○足場の組立て等作業主任者技能講習

学科 R8年1月14日～15日

○石綿作業主任者技能講習

学科 R8年1月27日～28日

申込みは労働基準協会並びに建災防奈良県支部まで
お問合せ下さい。

基準協会や建災防ホームページでも確認できます。

全建総連第66回定期大会が佐賀市で開催

建設国保の育成・強化、

国庫補助の拡充で仲間の命と暮らしを守るっ！

10月28日～29日に佐賀県佐賀市で全建総連第66回定期大会が開催され、本部より4名が参加しました。今大会より2日間の開催となり1日目が本大会、2日目は午前が分科会と午後から本会議となり慌ただしい定期大会となりました。

全国各地から1108名の建築職人仲間が参集し、この厳しい建設不況打開と賃金労働条件の改善・建設国保の育成強化等に向け、1日目の全体会議で経過報告と運動方針案提案がされ、各県連組合代議員より質疑応答や意見や要望が出されました。

2日目の各分科会で住宅部会では各地域でもリフォーム助成の拡大を求める運動が展開されすでに成果が表れ始めている。今後も仲間の仕事を守り、受注環境を改善するための取組みを進めていく。また、地域との結びつきを一層強めるとも

に、点検商法などによる悪質リフォーム被害から市民を守っていく。

労働対策ではアスベスト被害の救済と根絶、安全衛生活動のさらなる強化、建設工事従事者の権利確保の方針の確立と更なる前進を目指すこと。組織対策では全ての県連組合が仲間への訪問行動を基本とした拡大行動を展開し、さらに青年層の仲間が組合の先頭に立った行動展開を行い、組合の付加価値を高めながら、仲間が仲間を呼ぶ拡大と事業所の育成・拡大の好循環をめざし、深刻な高齢化を克服するため、若年層と事業所の拡大を最優先に推進していく。

技術対策では建設業の担い手確保・育成に向けて、キャリア教育の推進、資格取得や各種競技大会への支援、国等の助成・補助活用制度を活用した取組みを進め、技能者の処遇改善や事業者の受注・経営改善に向けて取組

む。賃金対策では働き方改革対応をすすめる。

現場従事者の新3K（給料・休日・希望）実現、CCUSを活用した処遇改善、若年入職者・担い手確保、仲間一人一人が主体となった賃金単価引き上げ、要求運動を進めていくことを確認しました。

大会スローガン「65年の歴史を誇りに、未来につながる団結の力！」が提案採択され66回大会が終了しました（本部書記 中西記）



66回大会が佐賀の地で開催される

関西地協・第65回定期大会 建設労働者の賃金・労働条件改善をめざして

10月20日にエル大阪において、関西地協第65回定期大会が開催され組合本部より3名が参加しました。公共工事設計労務単価が13年連続の引き上げとなりました。全国全職種平均では6.0%引き上げられ24,852円となりました。これは全建総連、各組合での要求運動、国・業界団体による現場従事者の処遇改善策の推進等により、建設労働者の賃金水準は増加傾向が続いてきました。しかし、全建総連の賃金実態調査でも、労働者仲間の平均年収は417万円と、現場従事者の大幅な賃上げには至っていません。

を集約し、現場の厳しい実態を切実に訴え改善を求め続けることで、企業側の対応に改善が図られているのは確かです。今後とも継続していきます。

時代に即した新しい組合組織を創っていくことを決意しました。

「建設労働者・職人の賃金確保、労働条件に関する要請書」を5社に文書要請。建築職人労働者の生活に必要な賃金として1日8時間、週40時間労働で月額60万円以上・26,000円以上の賃金確保要求や建設業法の遵守、不払い時の対応、手問請け職人や一人親方の労働者性の判断、アスベスト対策と救済、労災隠しの根絶などを要請項目に挙げ訴えました。

関西各地から50名の建築職人仲間が参集し、仲間の仕事と暮らしを守る組合活動を活性化し大幅な賃上げや法定福利費の確保、CCUS推進などを通じた建設技能労働者の処遇改善の運動など、この一年間を総括し、運動のさらなる前進と組織拡大、団結の強化に向けてどう取り組んでいくか等の運動方針案を討議しました。

今こそ関西地協各組合がより綿密に連携を深め、より緻密な行動を実践し組合員同士がより親密な関係を築き、

働き方改革の完全施行により、労働者の出勤時間や有給休暇の取得状況の把握だけでなく、時間外労働の上限規制が建設業にも適用されました。建設業が魅力ある業界となり、若年入職者を増やすためには対応が避けて通

賃金相場に大きな影響を持つ大手ゼネコン・住宅企業交渉では、建設従事者から現場実態・改善要求などの声

関西地協の運動前進に向けてガンバロウ！



関西地協の運動前進に向けてガンバロウ！